



専務のコラム

～なぜ(Why)? を意識しながら行動する～

復興元年と言われて始まった今年も早いもので半分以上すぎ、季節は夏へと突入しています。東北の電力状況は昨年より余裕がある様ですが、それでもまだ節電が必要な様です。ただし、くれぐれも熱中症にならぬ程度にご注意下さい。

さて、今回は 5W1H にまつわるお話をしたいと思います。5W1H とはご存じの様に、Who(誰が) What(何を) When(いつ) Where(どこで) Why(なぜ)How(どのように)から構成され、元は一番重要なことを先頭にするニュース記事の記述に関する慣行であり、報告書の作成をする場合など必ず「5W1H を漏らさない様にしなさい。」と良く言われるものです。

ここでは報告書の書き方については無く、5W1H の中でも“なぜ(Why)”を意識しながら行動をすると、スムーズになると言う事について説明したいと思います。

例えば上司に、大きさやタイプの違う ABCDE 5 つある会議室のうち、B 会議室の予約を頼まれたとします。ところが B 会議室が空いて無かったとしたらどうするでしょうか？ 上司に次にどの会議室を取るか確認しますよね？そこで、次に指示のあった会議室も空いて無かったらまた確認しますか？ 何度も何度も同じ事を上司に確認しなければなりません。それとも、勝手に別な会議室の予約を取ってしまったらどうでしょう？ それが、もし目的と違う会議室だったら再度違う会議室を取り直すと言う手間になってしまいます。

ここでは、**最初に“なぜ(Why)”(この場合は会議室を使用する人数や目的など)会議室を予約するのか上司が言ってあげれば、もしくは頼まれた方が聞いておけば、最初の会議室が空いてなかったとしても、人数や目的にあった他の会議室を予約する事が出来、よりスムーズに運んだ**と思います。

また、上司が勘違いや言い間違いをして“B”会議室では無く“D”会議室と言ってしまった場合でも、“なぜ(Why)”まで伝えていれば、それが言い間違いであるとその時点で気付く事が出来るかもしれません。

この様に“なぜ(Why)”を意識する事によりきっとスムーズになるはずですし、伝え間違い聞き間違いが減るはずで。また、同じ仕事をするにしても、“なぜ(Why)”(目的)がはっきりしているとやる気も出て来るのでは無いでしょうか？ 是非“なぜ(Why)”を意識しながら行動して見て下さい。

スタッフ訪問先 ～丸藤ガラス株式会社（福島市）～

スタッフに質問 ～中川 忍さん～

- 今のお仕事に就いてどのくらいになりますか？
約1年になります。
- 担当している仕事について教えてください。
ガラス容器印刷設備のオペレーター及び製品の検査、梱包作業を行っています。
- 以前はどのような仕事をされておりましたか？
製造工場の技術関連にて工程改善、製品開発、設備保全等の業務を行っていました。
- サカイクリエートに登録したきっかけは？
HPを見て気になる求人があり登録しました。
- これからの抱負を教えてください。
まだまだ未熟な部分がありますが、日々進歩していける様に頑張ります。
- 転職や再就職を考えている方へひとこと。
就職難の時代で色々厳しい事があると思いますが、前向きな考えで行動していればチャンスは巡ってくると思います。そのチャンスを活かせるように頑張ってください。



モクモクと作業をこなす中川さん！



工場印刷部 菅野理寿 主任から

～スタッフ中川さんへ～

最初の業務は印刷ラインの壇上げ、釜焼付からの商品出しを正確かつ迅速な対応だったことから機械 M4 プロセス印刷の作業を担当してもらうことになり、作業において支障をきたすこともなく、短期間でのスケジュールで仕事を覚え複雑な内容なだけに対応能力には驚いています。

～サカイクリエートについて～

設備の管理・改善作業も過去の実績を発揮し前向きに取り組んでいる姿勢が今後、成長を期待させます。

営業カレンダー〈2012年7月～10月〉

■は休業日です

月	日	月	火	水	木	金	土	月	日	月	火	水	木	金	土	月	日	月	火	水	木	金	土	月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7					1	2	3	4								1								
	8	9	10	11	12	13	14		5	6	7	8	9	10	11		2	3	4	5	6	7	8		7	8	9	10	11	12	13
7	15	16	17	18	19	20	21	8	12	13	14	15	16	17	18	9	9	10	11	12	13	14	15	10	14	15	16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27	28		19	20	21	22	23	24	25		16	17	18	19	20	21	22		21	22	23	24	25	26	27
	29	30	31						26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29		28	29	30	31				
																	30														